

長野広域連合一般廃棄物最終処分場

エコパーク須坂 Eco Park Suzaka



長野広域連合
GREATER NAGANO REGION UNION

ごあいさつ



長野広域連合長
加藤 久雄

長野広域連合は、管内9市町村（長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村及び飯綱町）で構成され、広域的な視点から圏域住民に対し連携したサービスを提供することで、長野地域の一体的な振興・発展を目指しております。

このうち、小布施町を除いた8市町村から排出されるごみを処理する既存の施設は、いずれも老朽化が顕著で新しい施設の整備が急務であったことから、平成11年度に、本広域連合の前身である長野広域行政組合において「長野地域ごみ処理広域化基本計画」を策定しました。その後、長野市と千曲市にそれぞれ焼却施設、須坂市に最終処分場を整備することとし、事業を進めているところでございます。

この施設は、長野市及び千曲市の焼却施設で中間処理した熔融スラグ、飛灰処理物及び熔融不適物を埋立処分する最終処分場です。

施設の整備にあたりましては、地元仁礼町区の皆様に深い御理解と多大な御協力をいただきましたことに、あらためて感謝申し上げます。

本施設は、地域住民の皆様に親しまれる施設となるよう愛称を「エコパーク須坂」として、安全に配慮した管理機能はもとより、周辺環境の保全や下流域の利水に配慮するとともに跡地利用も考慮するなどの基本方針に添って、多層構造の遮水設備や防災調整池を設置したほか、広い緩衝緑地を設けるなど、周辺環境の調和と万全な安全対策を兼ね備えた最終処分場として整備いたしました。

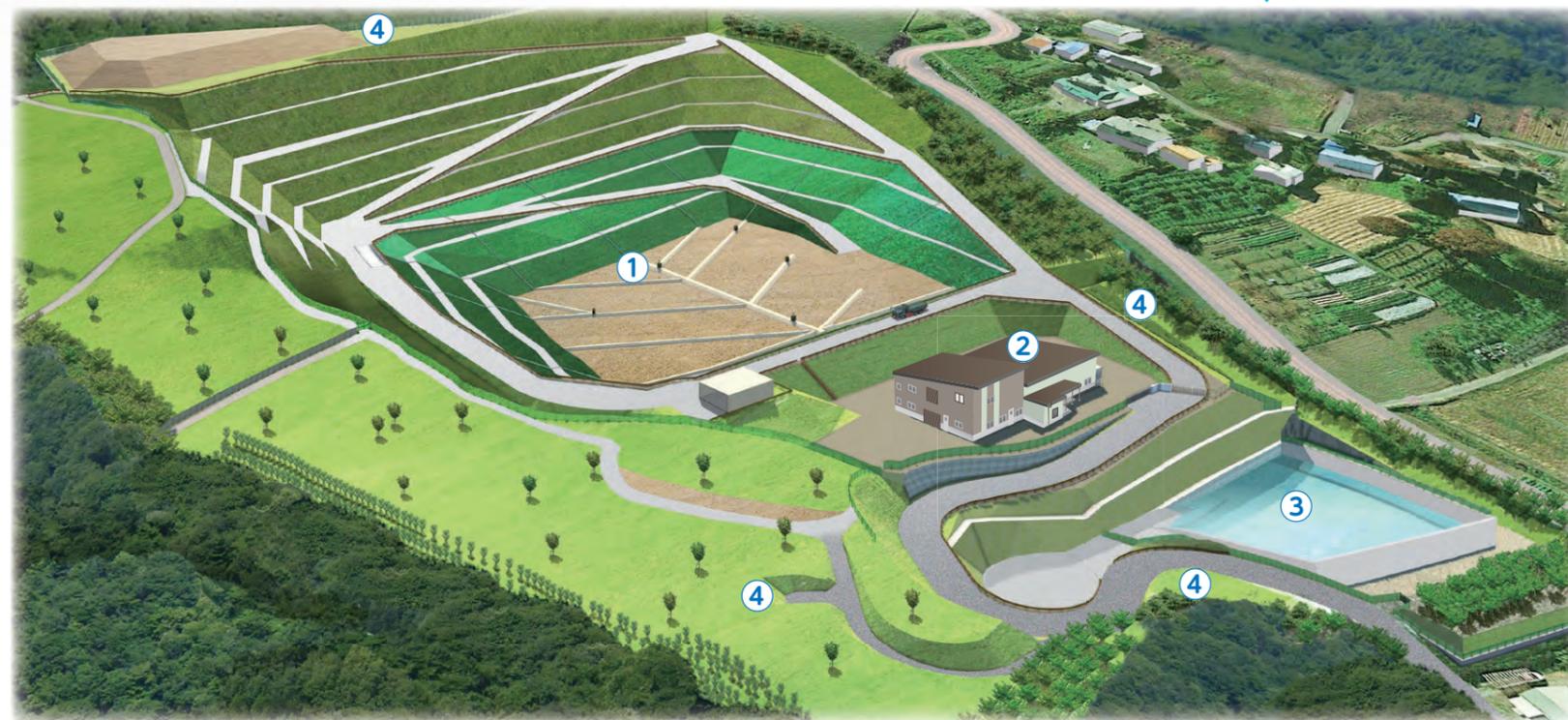
エコパーク須坂は、適切な維持管理のもとに、皆様に親しまれる施設となるよう安心・安全を第一に運営してまいります。

エコパーク須坂は、長野市や千曲市のごみ焼却施設から運ばれてくる埋立物を、安全に埋め立てる施設です。



施設概要

| | |
|-------|--------------------|
| 名称 | 長野広域連合一般廃棄物最終処分場 |
| 愛称 | エコパーク須坂 |
| 設置者 | 長野広域連合 |
| 所在地 | 長野県須坂市大字亀倉字北ノ山850番 |
| 敷地面積 | 約10.6ha |
| 施設の種類 | 一般廃棄物最終処分場(オープン型) |
| 埋立開始 | 令和3年2月 |



- ①埋立地
- 埋立面積 16,700㎡
 - 埋立容量 85,000㎡
 - 埋立物 熔融スラグ、飛灰処理物、熔融不適物
 - 埋立構造 準好気性埋立
 - 埋立工法 セル方式
 - 遮水工 二重遮水シート
 - 電気的漏水検知システム(測定電極142個)

- ②浸出水処理施設
- 処理能力 60㎡/日
 - 調整槽容量 3,000㎡
 - 処理水放流先 公共下水道

- 処理設備内容
- 流入調整設備
 - アルカリ凝集沈殿設備
 - 汚泥処理設備
 - 砂ろ過設備
 - 処理水放流設備

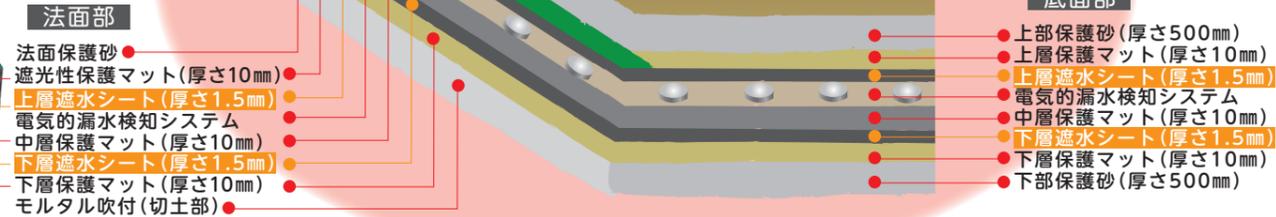
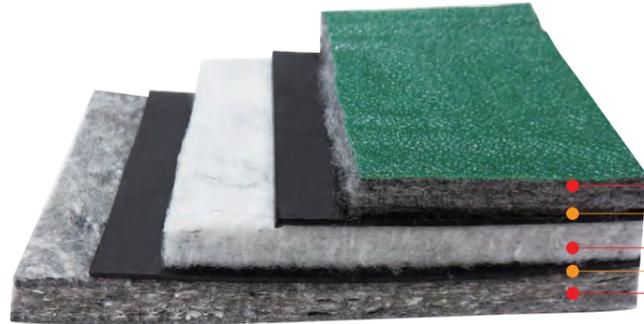
- ③防災調整池
- 防災調整池容量 5,400㎡

- ④地下水モニタリング施設
- 5カ所(施設内4カ所、施設北西約500m湧水1カ所)

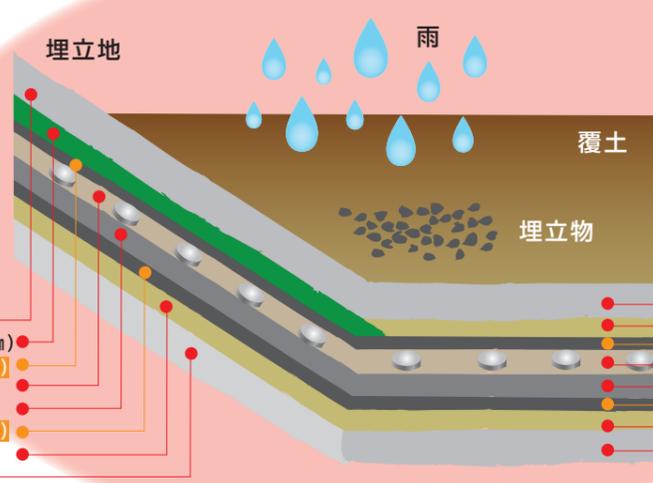
埋立地のしくみと主な設備

埋立地に降った雨が埋立物の中にしみ込んで出た水(浸出水)が埋立地外に漏れ出る事無く、安全に浸出水処理施設に送れるしくみになっています。

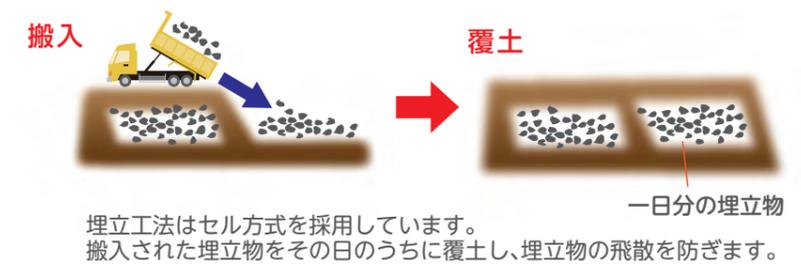
●埋立地に使用している遮水シート等



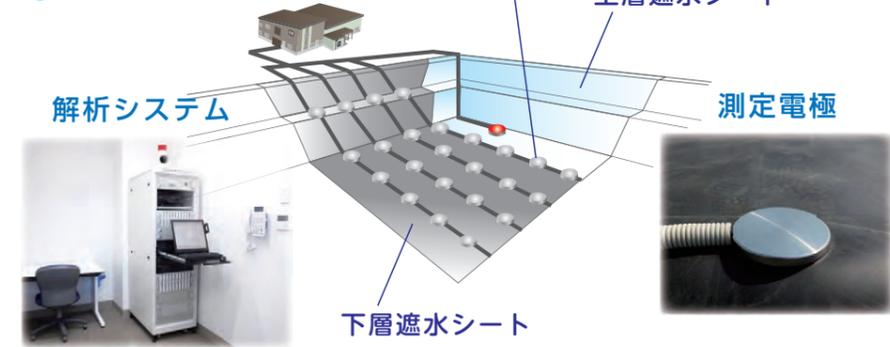
●遮水工の構造(断面モデル図)



●セル方式とは

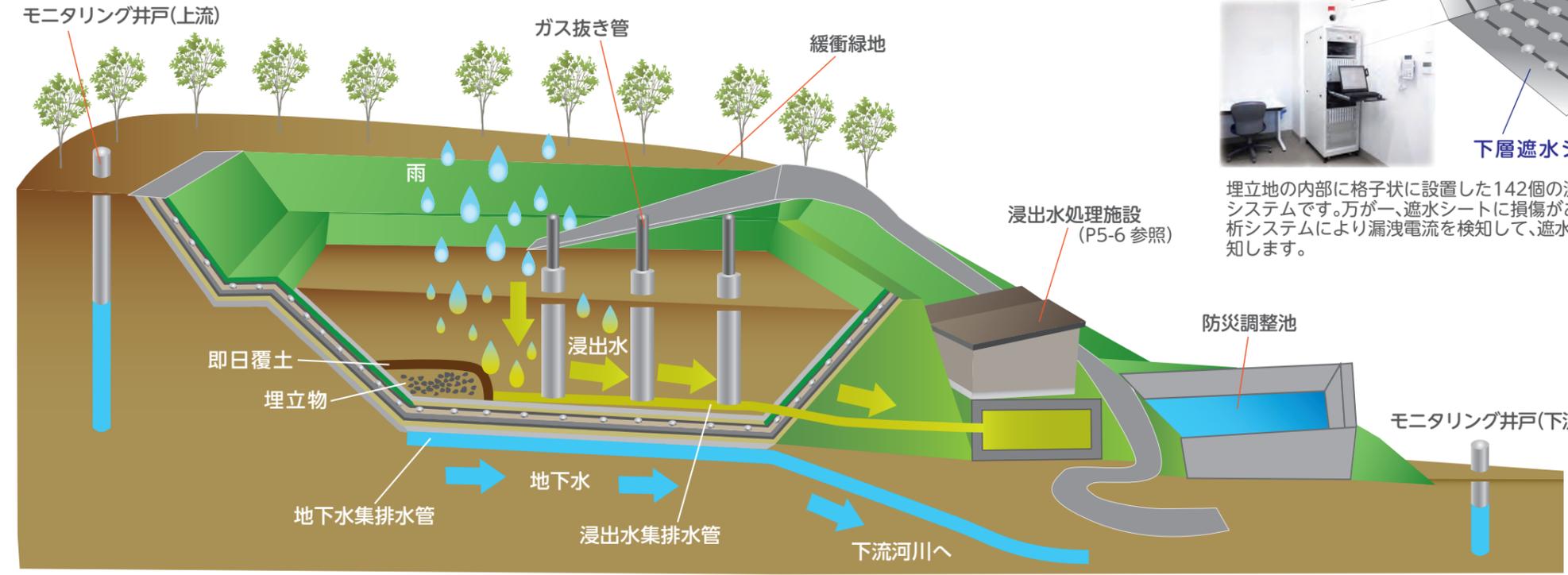


●電気的漏水検知システム



埋立地の内部に格子状に設置した142個の測定電極に電流を流して、漏水を確認するシステムです。万が一、遮水シートに損傷がある場合は、浸出水処理施設に設置した解析システムにより漏洩電流を検知して、遮水シートの漏水位置や大きさを精度よく検知します。

●緩衝緑地



地域に根差した最終処分場を目指し、埋立地周辺に植樹を行いました。クヌギ、ヤマサクラ、オオヤマサクラ、ケヤキ、ハルニレ、ヤマモミジなど。

●モニタリング井戸



地下水の流向に沿って処分場の上流側、下流側に設置し、分析用水を採水する設備です。

上流側1カ所、下流側3カ所、敷地外1カ所、計5カ所において地下水の水質を調査・分析し、周辺環境の保全に努めています。

●地下水集排水管



遮水工の下に設置した地下水集排水管により、地下水を安全に集めて下流河川に流します。

●遮水工



二重の遮水シートや漏水検知システムにより、浸出水の埋立地外への流出を防止します。

●浸出水集排水管



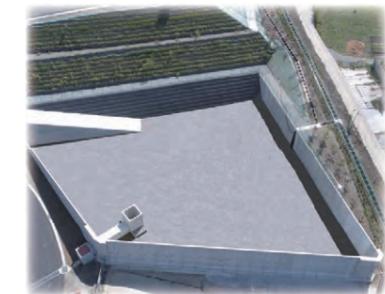
浸出水を集めて浸出水処理施設へ送ります。

●ガス抜き管



埋立地に空気を通すことにより、埋立物の安定化を促進する設備です。

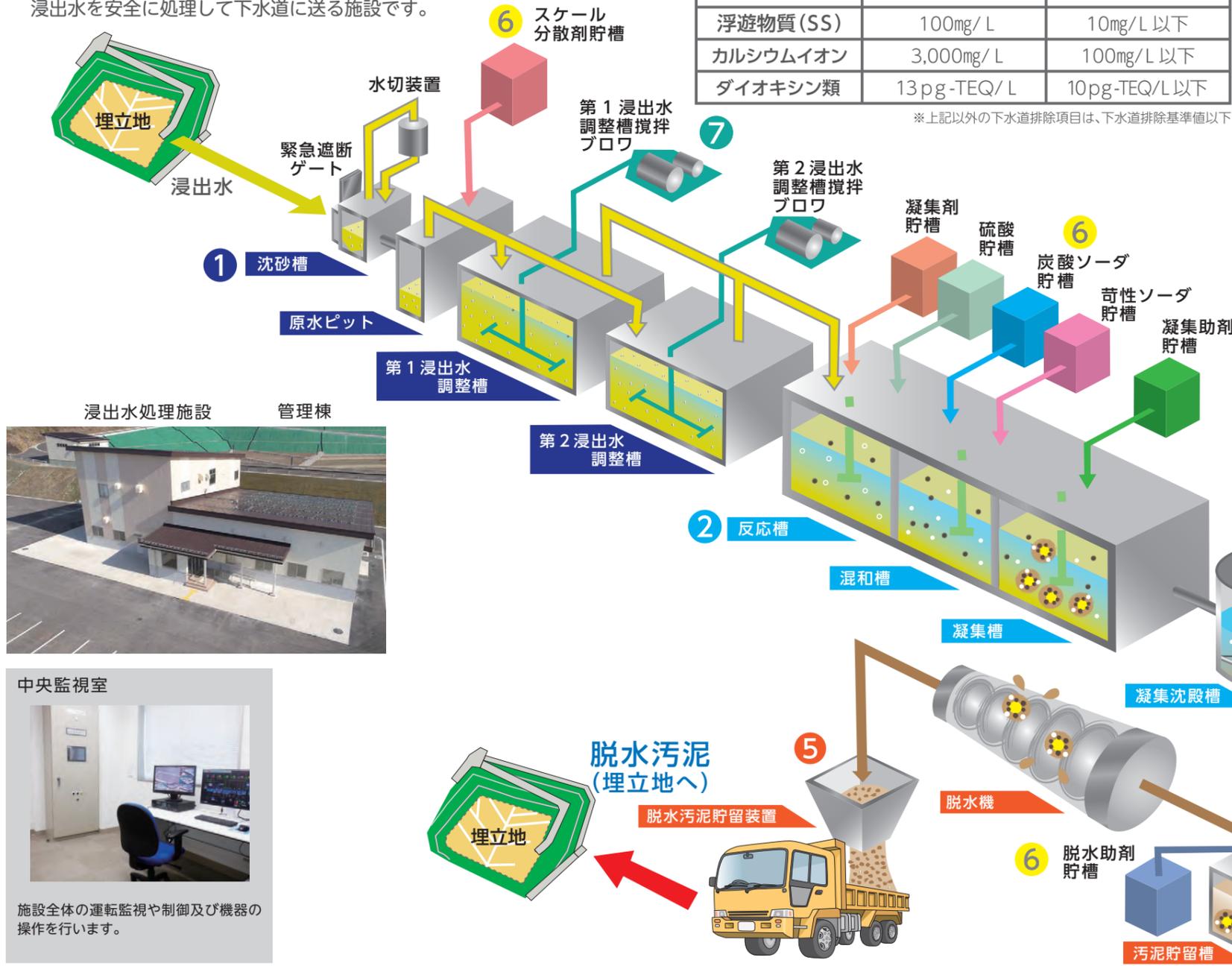
●防災調整池



敷地内(埋立地除く)に降った雨水を一時的に貯留し、流量を調整しながら下流河川に流す設備です。

浸出水処理施設のしくみと主な設備

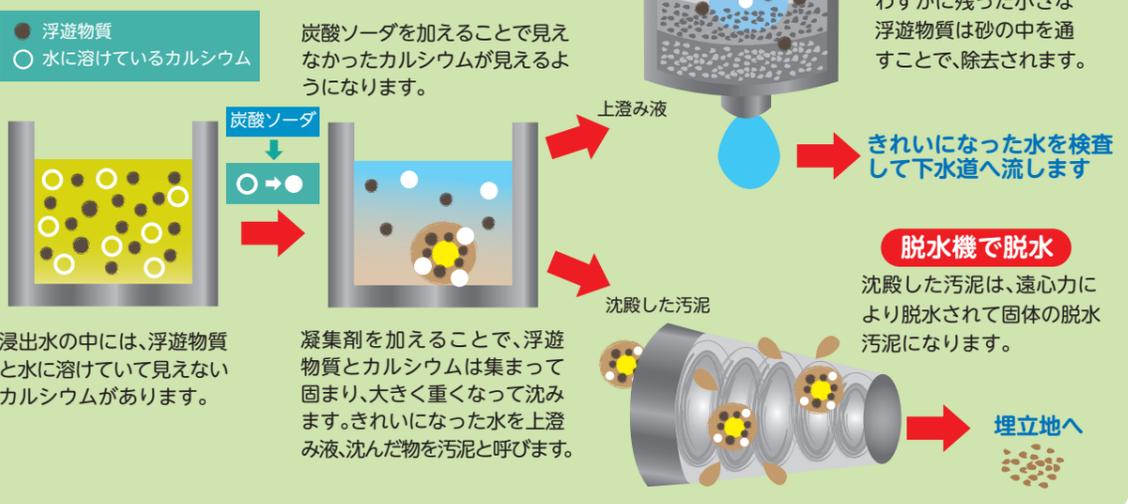
浸出水を安全に処理して下水道に送る施設です。



| | 原水 | 放流水 |
|----------|------------|--------------|
| 浮遊物質(SS) | 100mg/L | 10mg/L以下 |
| カルシウムイオン | 3,000mg/L | 100mg/L以下 |
| ダイオキシン類 | 13pg-TEQ/L | 10pg-TEQ/L以下 |

※上記以外の下水道排除項目は、下水道排除基準値以下

水をきれいにするしくみ ～浮遊物質とカルシウムの除去～



① 流入調整設備

浸出水は調整槽に貯留され、水質を均一化し、水量が変動した場合の調整を行います。

② アルカリ凝集沈殿設備

浸出水に含まれる浮遊物質と、炭酸ソーダを加えて水に溶けなくなったカルシウムに凝集剤を加えて沈殿除去します。

③ 砂ろ過設備

沈殿除去できなかった小さな浮遊物質は砂の中を通すことで、除去されます。

④ 処理水放流設備

きれいになった水は、放流槽でpHと濁度を測定し、水質を確認してから下水道へ流します。
※濁度は、にごりの程度を表すもの

⑤ 汚泥処理設備

アルカリ凝集沈殿設備で沈殿した汚泥は、遠心力を利用した脱水機により固体の脱水汚泥になります。

⑥ 薬品貯槽

各種薬品の必要量を調整して水槽内へ投入します。

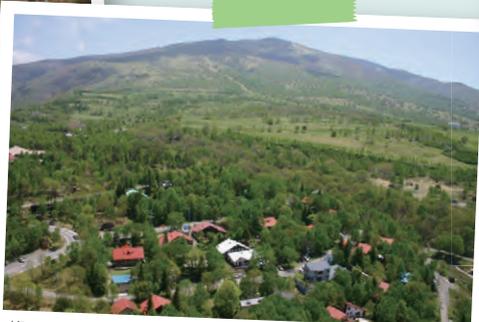
⑦ ブロフ設備

水槽内の水質を均一にするため、ブロフで空気を送り込み、攪拌します。

須坂市の美しい自然や町並みを大切に想い、自然と共生する
一般廃棄物最終処分場を心掛けていきます。



臥竜公園



峰の原高原



米子大瀑布



蔵の町並み



長野広域連合一般廃棄物最終処分場 エコパーク須坂

〒382-0033 長野県須坂市大字亀倉字北ノ山 850 番
TEL (026)214-6090 FAX (026)245-1780
E-mail info@ecopark-suzaka.jp
運営事業者 URL <http://ecopark-suzaka.jp>



設置者

長野広域連合 環境推進課

〒381-0026 長野県長野市松岡二丁目27番1号 ながの環境エネルギーセンター管理棟3階
TEL (026)213-5300 FAX (026)213-5311 E-mail kankyo@area-nagano.jp

施工(埋立施設)

戸田・守谷・北條・マツナガ特定建設工事共同企業体

設計・施工(浸出水処理施設)

共和化工・須坂土建・村山建設特定建設工事共同企業体

設計

八千代エンジニアリング株式会社

監理

パシフィックコンサルタンツ株式会社